



新年度がスタートして1ヶ月が過ぎます。

3年間という限られた時間の中で、多くのことを学んでいく高校生にとって、この時期をどう過ごすかということは、今後の高校生活に限らず、人生にとっても非常に大きな意味を持ちます。

文武両道を実現するという強い意志を持って県内有数の進学校である本校を選択したのは自分自身の意思に基づくものであるはず。大きな節目を迎えた今、いろんな意味で自分を変える大きなチャンスだと前向きに捉えて欲しいと思います。

限られた時間をいかに有効活用して最大の効果を得るかということは、すべての受験生に共通するテーマです。自分の夢を実現するための、1つめのハードルを越えるために要求される学力は、机に向かってする学習によってのみ身につくものではありません。高校生活の中で様々な人と接する過程でコミュニケーション能力を身につけ、様々な考え方に触れ、幅広い視野を身につけることもあるでしょうし、学年を越えた部活動の先輩の姿を見ながら学ぶこともたくさんあるでしょう。

高い志望を持つ生徒が集まる環境をどう活かすかは皆さん次第です。お願いしたいことは、多くの失敗を経験して欲しい、失敗することを恐れずに何事にも積極的にチャレンジして欲しいということです。ここでの「失敗」とは、受動的に、機械的にただ物事をこなす中での失敗ではなく、明確な目標を設定した上で、その目標を実現しようと最大限の努力を積み重ねた上での失敗のことです。たとえ失敗したとしても、どこに原因があったかをしっかり考えて、次に活かす。失敗から学ぶことは多いはず。大いに悩み・苦しんでください。人は一生懸命努力している人に必ず手をさしのべます。苦しい思いをするからこそ、人の痛みも分かるし、何気ない言葉に感動するものです。

全国に皆さんと同じ年齢の人たちが約118万人。うち、大学進学を希望する生徒が約50万人。みんな、今の君たちと同じような気持ちで必死に頑張っているはず。苦しいのは自分たちだけではありません。本校の卒業生が、鹿児島県の将来、ひいては日本の将来を背負って立つはず。鹿中央生としての自覚と誇りを持って頑張って欲しいと切に願います。

49期生健闘する 国公立大に163人が合格

今春卒業した49期生も、進路実現のために努力を続け、各自の進路を切り拓いていきました。鹿児島大学に75人が合格したほか、大阪大学や九州大学などの難関大学にも見事合格。国公立大合格者総数は163人となりました(現浪合わせて202人)。みなさん

国公立大学	現役			合計
	推薦 AO	前期	後期	
千葉大	1	1		2
東京学芸大	1			1
大阪大		1		1
岡山大		1		1
広島大		3		3
九州大		2		2
熊本大		11		11
鹿児島大	7	50	18	75
その他の大学	3	50	14	67
国公立大総計	12	119	32	163

の多くが鹿児島中央高校を選んだ理由のひとつは「大学に進学するため」ではないでしょうか。新学期が始まった今、高校時代を本校で過ごす意義を再確認して、学業に励んでください。在校生が49期生以上に躍進することを期待しています。

「シラバス」活用のすすめ

進路指導部では、毎年、『好学通信』を生徒・保護者に配布しています。これは、今年度みなさんが学ぶ科目について、「学習目標」「評価方法・評価のポイント」「指導計画」を科目別にまとめたもので、一般に「シラバス(Syllabus)」と呼ばれています。シラバスを見れば、「何を学ぶ時期で、いつまでにどのような学習内容を、どのように学習するのか」が分かります。つまり、自分が「今どこにいて、どこへどのように向かうのか」が示された『学習の地図』を手に入れているようなものです。

シラバスの3要素

- ① 学習目標
- ② 評価方法・評価のポイント
- ③ 指導計画

シラバスによって、これから「自分はどうのように学習を積み重ねていくのか」ということを考える機会をもつことができます。本校で学ぶ生徒の大部分が大学進学を希望しています。受験勉強は3年次からスタートするものではありません。1年次からの学習の積み重ねが非常に重要になってきます。高い志を持つ本校の生徒が積極的かつ自発的に学習に取り組むことが進路志望実現のための第1歩です。日頃の学習の中で、シラバスを積極的に活用し、自ら考える学習を心がけてください。

【1学年部から】 高1でやるべき事とは？

〈大学入試〉入試本番は、高校学習の集大成！

〈高3〉高3では、志望大学別に演習を重ね、合格力を磨く

〈高2〉高2では、文理に分かれて学習し、基礎の確立と実践演習を強化！

〈高1〉高1では、学校の授業を中心に、知識をしっかりと定着させることが大切！

4月 授業をきちんと理解する

中学に比べて科目数が増え、内容も難しくなります。まずは、スタートでつまづかないように注意しましょう。

5～7月 学習スタイルを確立する

高校で初めての定期考査(5/15(木)～16(金))があります。ここで自分の学習スタイルを確立しておくこと、この先の高校学習をスムーズにすすめられます。

8月 夏休みを効果的に活用する

学校の宿題や部活動などでいそがしい夏休み。それまでの学習範囲を復習するとともに、秋以降の文理選択に備えて、進路についても考え始めましょう。

9月 文理選択を考え始める

2年になったら文系・理系に分かれての授業になり、以後の進路選択にも大きく関わってきます。しっかりと考えましょう。

12月 模試を上手に活用する

7月に続き、2回目の模試が行われて結果が届きます。全国の高校生との関係を知ることができる模試は、自分の実力を知るよい機会となります。

1～3月 冬・春休みは高1の復習をする

冬休み(12/25(木)～1/7(水))や春休み(3/26(木)～4/5(日))は高1の復習をしっかりと行いましょう。高1範囲の苦手や理解不足を確実に克服しておくことが、順調な高2の学習につながります。

(Z会合格ナビシリーズから一部改変)

52期生の目標

基本的な生活習慣の確立

- ① 元気なあいさつができるようになる
- ② 整理整頓を心がけ、清掃時間は作業に集中して取り組む
- ③ 時間厳守で行動できるようになる

自ら考え、進路を切り開き、生きる力をつける

- ① 自主的に学習する習慣を確立する
- ② 読書習慣をつける
- ③ 基礎学力を定着させる
- ④ 広い視野を持ち、各自の個性・能力を基に進路意識を向上し、適切な文理選択をする

【2学年部から】

2学年への進級おめでとう。この4月は皆張り切って学業をスタートしたことと思います。1年次の反省を踏まえ、「今年はきちんと宅習するぞ」、「課題を必ず期限内に提出しよう」…etc.しかるに、我々の目から見ると、どうも中だるみの兆候が現れ始めている者がいるようにも思われます。各教科、春休みの課題を完全に提出させるのにかなり苦労しました。ちょっと残念です。そのかわり、一日遠足では大いに盛り上がりてくれましたね。さしあたってこの時期に心得てほしいことを提言しておきます。

自分の進路意識に磨きをかけよう

各志望に従い、文理に分かれた授業が始まりました。より自身の適性にあったカリキュラムとなり、専門性が増したように感じる人もいるでしょう。朝日子での小論文学習や8月の学部学科研究は各自の進路志望分野の内容をどんどん深めていく展開を予定しています。受け身の姿勢ではなく、「自分は将来何をしたいのか」「どういう分野が自分には向いているのか」、常に自問しながら進路意識に磨きをかけていってほしいと思います。そのためにはひたすら情報収集を心がけること。一読三嘆、新聞や図書をチェックして最新の情報・話題に通じておきたいものです。将来の小論文試験などで必ず役に立つはずですよ。

先輩たちの実績を知ろう

3月に卒業した49期の先輩方は165名が現役で国公立大学に合格していきました。つまり学年の約半数。二人に一人が合格したということになります。このことについて、どう考えますか？「二人に一人も合格したのか、すごいなあ」、あるいは「二人の内一人しか合格しなかったのか、厳しいな、自分はだいたいしょうぶかな」…。考え方は様々でしょうが、皆さんは先輩方の後を追いつつも、2年後には先輩方を超える実績をあげてほしいと切に願っています。

シラバスに目を通そう

表面にもありますが、先日配られた「好学通信」(シラバス)をぜひ活用して下さい。次の教材は何か、予習の際に大きな味方になります。また、考査の出題内容を大まかに把握したり、単元の目標を知ることにも出来ます。ぜひ、長期的な視点でこの1年間をとらえましょう。

スタディーサポートの結果を分析しよう

担任の先生との教育相談はどうでしたか。今後も新しいクラス、学年になってとまどうこと、悩みなどあったら随時担任、副担の先生や教科担の先生に相談して下さい。

教育相談において、3月に実施された「スタディーサポート」の結果が返されたことと思います。「スタディーサポート」は、現在のあなたの学力の状態や学習習慣をチェックするテスト(アセスメント)です。今、学力面や学習習慣面で、自分は何をすべきなのか、「スタディーサポート」を受験することで、今後の課題と目標を明らかにしましょう。特に「個人診断レポート」は保護者の方々とともにじっくりと目を通しておくことをお勧めします。そして、現在の生活・学習に関する問題点、将来への展望について、親子で共通理解を図っておいて下さい。ちなみに、「スマホ」中毒になっている人はいませんか？要注意！

今年度の行事について(予定)

各志望に従い、文理に分かれた授業が始まりました。より自身の適性にあったカリキュラムとなり、専門性が増したように感じる人もいるでしょう。今年度、進路関係では以下のようなことを計画しています。主体的・積極的に取り組んで下さい。

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 5月 宅習時間調査 PTA総会 | 6月 進路志望調査 |
| 7月 三者面談 | 8月 学部学科研究会 グレードアップゼミ オープンキャンパス |
| 10月 教育相談 学年PTA | 11月 進路志望調査 |
| 12月 郷中ゼミ 二者面談 | 2月 合同LHR |
| 3月 先輩と語る会 スタディサポート | |

【3学年部から】

平成26年4月18日(金)、霧の立ちこめる中での、50期生の高千穂峰(宮崎県と鹿児島県の県境に位置する複合火山。標高1574m、霧島連峰の第二峰。)登山を振り返ります。



スタートは和気藹々とした雰囲気を出発。高千穂河原から鳥居をくぐって、古宮址まで参道を歩き、御鉢・高千穂峰の登山道入口に到着。樹林を抜けると、深い霧で視界は決してよくないものの、目の前にそれまでとは全く異なる景色が現れます。今回の高千穂登山でもっともきつい思いをしたのが、ここから馬の背(標高1340m地点)までの険しい急な斜面です。風も冷たく、小雨もばらつきます。みんな急に無口になって辛い表情をしながらも確実に一歩ずつ足を進めます。

「もうこのあたりで下山しようかな?」という思いが頭をよぎり、周囲を眺めたとき、自分だけではなく、周囲の仲間たちもきつい思いをしながら頑張っている姿を見て、自分を奮い立たせた人も少なくなかったと思います。

「きつければ荷物をもってやるぞ!」と声をかけてくれる友人の、何気ない言葉・何気ない思いやりに感謝しながら、なんとか馬の背にたどり着きます。馬の背から背門丘(鞍部)に降りて、高千穂峰山頂へ続く登山道まで、なだらかな道が続きます。それほど登っているという意識はないものの確実に山頂に近づいています(標高1408m地点)。このまま何とか山頂まで辿り着けるのかなという気持ちがわき起こってきます。

そこに再び、急な斜面が現れます。しかし、今回は、頂上まであと何メートルという表示のおかげで、そして「ここまで頑張ってきたんだから…」という自信にも似た不思議な力を得て、天孫降臨伝説の「天の逆鱗」のある山頂まで一気に上り詰めます。

受験もまさしく今回の登山と同じです。受験生としての本格的なスタートを切った今、皆さんはどの場所に立っているのでしょうか? 深い霧の中において、苦しんでいる人も少なくないかもしれません。これから皆さんは、自分の志望校に向かって、ただひたすら努力を続けます。受験生として、覚悟を決めて、毎日の勉強に一生懸命取り組みます。模擬試験のレベルも上がり、志望校の判定を見る度に、「頑張っているのになぜ思うような結果が出ないんだろう」と悩みます。苦しみます。確実に、そして一歩一歩着実に目標に近づいているはずなのに、霧で前が見えず不安に思う時期を経験します。でも、苦しい思いをしながら、少しずつでも前に進んでいけば、必ず道が開けてきます。受験までの道は決して平坦なものではありませんが、本校の生徒の多くは間違いなく山頂を目指します。そして、苦しい思いをしながら、勉強以外の大切なことも学んでいきます。苦しい思いをするからこそ、周囲の何気ない言葉に励まされたり、自分の周りの人たちの心遣いに感謝します。「受験は団体戦」と言われる所以です。



今回の高千穂登山では、残念ながら山頂までたどり着くことのできなかった人たちも、もう一度山頂を目指すチャンスがやってきます。登りたい山を決めていない人、腹の底から決めていない人は、早い段階で、自分の志、自分のビジョンを持ってください。

目標とする山の高さはそれぞれ異なります。皆さん一人一人が背負う荷物の重さも様々です。長い時間をかけて、皆さんはそれぞれの山頂を目指して進みます。約10ヶ月後に皆さんが山頂に立ったとき、眼下にはきっと素晴らしい景色が広がっているはずです。そして、その先には皆さんの好奇心をかき立ててくれる、更に高い山も見えてくるはずです。



これから、皆さんは様々な景色を目にします。それぞれが初めて目にする景色もあれば、今回のように、学校行事では50期生全員が同じ景色を眺めることもあります。自分たちが立っている場所を意識しながら、1つ1つの景色をいいイメージで残していった欲しいと思います。頑張る皆さん一人一人を3学年の職員全員でバックアップしていきたいと考えています。50期生という大きな節目の皆さんの頑張りを期待しています。

- 5/2(金) 第23回スポーツ交歓会(中玉戦)
- 5/9(金) 0限自習(~5/16(金))
- 5/10(土) 土曜授業①
- 5/14(水) 前期中間考査(~5/16(金))
- 5/15(木) PTA総会
- 5/23(金) 第1回団訓
- 5/24(土) 土曜授業②